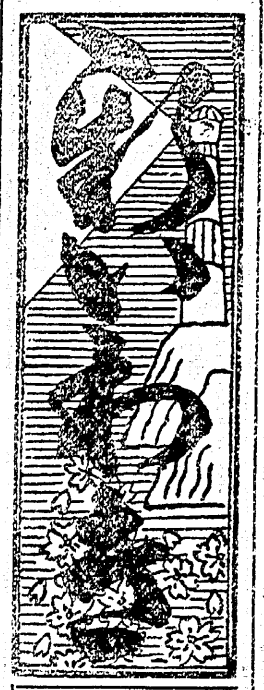
(昭和五年三月廿一日第三種郵便物認可)　昭和十五年六月二十三日　いわき新聞　【日曜日】　第二千九百四十六號　【一】

六月二十二日　夕刊



平局の報國債券は賣出し即日に消化

貯債は昨日迄に七千二百廿圓まだ半ば以上殘ってる

去十五日から賣出した報國債券並に貯蓄債券の平郵便局に於ける成績は當錢一萬圓を目指す報債が五圓券百枚、十圓二百枚の割當が第一日で賣切(二千二百五十圓)れ貯債は七圓五十錢券千五百枚、十五圓券七百八十枚の割當に對して前者四百八十八枚、後者三百四十四枚(七千二百廿圓)を消化されて尚ほ半ば以上を殘してゐるが來七月十日までの賣出期間内には銃後の赤誠によつて全部消化されるものと見込まれてゐる

矢繼早の報債賣出

第三回を廿四日から

別項所報十五日から賣出の第二回報國債券は平局の割當二千二百五十圓が窓口の殺到に購入者の希望を内端に應じつゝ第一日で全部消化され多數の失望者を出だしたが此の第三回賣出しが明後廿四日から七月廿日まで行ふ事になつた

石城の蠶業報國貯金

春繭だけで六萬圓

八萬貫を百十五圓平均と見て百圓の超過額が十二萬圓

産業組合石城部會では昨二十一日午前十時から平市國休事務所樓上に蠶業報國貯金に關し郡下産業組合關係者三十余名を會同し今春繭から十貫目百圓以上となつたものは其の超過額の半額(百十圓の場合は十圓の半額五圓)を郵便局または産業組合に必ず貯金することの申合せに基づき實行を協議したが右の貯金は永年据置きとなすもので郡蠶業組合長の承認がなければ絶對に拂戻しが出來ぬことになつてゐる、尚ほ同協議會では米の供出に就ても打合せを行ひ散會したが前記報國貯金を今春繭相場に概算すれば總産繭八萬貫の平均を十貫目百十五圓確實と云はれるものに見て十二萬圓の超過額であるから春繭だけで五、六萬圓の貯金となる譯である

戰時食糧報國運動協議會

郡市聯合の

平市と石城郡聯合戰時食糧報國運動協議會は明後來廿五日午前十時から平市公會堂に郷軍分會、青年會、農會長、教育部會長、警中、警女、平商各校長、警察署長、婦人團体長等を招集開催されるが上塚學務部長臨席の筈

事變國債好消化

累計七十萬圓突破

今回の賣出し既に二萬余圓

平局では去十七日から賣出した支那事變國債第十六回の消化を以て累計七十萬圓を突破すべく努めてゐるが今回の割當ては

十圓(割引券)六〇〇枚　廿圓(同)二五九枚　廿五圓券四〇枚　五十圓三〇枚　百圓五〇枚　五百圓一〇枚　千圓一五枚

の三万八千六百八十圓で右に對し昨廿一日迄に十圓四〇、廿圓一〇〇、百圓八、五百圓八、千圓一三枚總額二萬二百圓を消化し廿五圓券と五十圓券はまだ手がつかず相變らず大額面ものが早賣れを見せて居り前記累計の豫定額を突破し七十一萬圓に達した尚ほ昨年當月の賣高は二萬七千九百廿五圓であつた今回の賣出し期間は來る廿八日迄である

片倉の特約産繭

昨日までに五萬貫

石城は終期、双葉は出盛り殘るものは約三萬貫

平市片倉製糸特約養蚕の春繭出荷は石城の盛期後と双葉の初期が重なる去十九日の入荷一萬貫余を最高とする前後を出盛りに目下双葉の盛期に臨み昨二十一日までに五萬貫に達し同社では乾燥機が完備してゐるので乾繭も順調であり來七月五日頃終了見込みに殘るもの約三萬貫であるが尚ほ山地部落に若干を殘す石城地方は蠶作はよかつたが抑秋に困る旱魃の折柄恵みの降雨があつたのと産繭期がダブツタ爲め繭の搬入が殘つて適期を逃がした憾みがあるのと磐崎上遠野、田人方部のものに經紐が多かつたが双葉方部は産繭に非常に都合がよく優良な蠶作に一層の出來榮えを喜ばれてゐる

興亞の礎

石城出身の勇士

◇星梅雄一等兵、錦町の江栗出身、新村部隊に屬し活躍中五月五日宜城縣田家集の戰闘で前頭部その他に敵の砲彈破片創を受け戰死の旨昨廿日賀家へ通知、留守宅には父撰之助さん(四八)母まつさん(四七)實弟良一(二〇)君外弟三人妹二人があるが弟一三君は從軍中である

支那單語

みんな來て私を手傳へと云ふを都來幇助我でドウライバンチューウオ、氣をつけてやれを小心着做でシアオシンチオツオ、苦力は泥をこねろと云ふを苦力和泥でクーリーホーニー

戰地の便り

大陸は早くも夏

シャツ一枚の生活

平市六丁目出身　齊藤典之

拜啓、小生は先達て御慰問を受けました一兵です、其の後御校皆々様には益々御元氣にて御勉學のこと〻拜察いたします、降て陣地の私等は銃後の皆様の厚き御守護により益々元氣旺盛聖戰の目的達成のため專心致して居ります、大陸は早くも夏色を帶びて參りましたまたシャツ一枚の生活に入らうと致してゐます、内地はまだ殘りの櫻がある頃でせう、我々が當に懷かしく思ふことは内地の皆様のことです、何卒御暇の折は是非御便り下さい、そして郷里のことを細かに御知らせ下さい、大へん勝手な御願みになりましたが悪しからず、では御身御大切に御勉強なされるやう御祈りいたします、

早々

御奉公の誠を盡す

平鐵道官舍出身　木幡　隆

拜啓、時下春暖の候その後御一統様には益々御元氣に御暮しのこと〻陰ながら御喜び申して居ります、降て小生相變らず達者で軍務に服して居りますから御安心下さい、扨て此の度はまた留守宅にまで多大なる御慰問金を頂戴致し全く感謝の言葉もございません、有難うございました、此の上は益々体に注意し東洋平和のため獻身努力奉公の誠をつくす考へでありますから御安心下さい、では皆様の御健康を御祈り致します、

防空群長講習會

縣警防課主催家庭防空群長の防空講習會は明二十三日午後六時半から四倉町四倉座に催される講師は永山醫部である

縣下の戸藉會

縣下の戸藉事務研究協議會第三回通常總會は來月二十七、八兩日平市公會堂に於て開く

小豆鍋を冠つて火傷遂に絶命

石城郡好間村の北好間字堂田一四號隅田川炭鑛機械職工四家一さん長男明雄君(八)は去二十日午前十時頃自宅ストーブの上に小豆鍋を載せてある周圍で弟定美(四)と共にふざけてゐたが誤つて轉倒の際沸騰してる前記の小豆鍋を傾け脊部その他を火傷同地島田醫院の手當を受けたるも昨二十一日夜十時半頃遂に絶命す

慰問演藝團からお便り

品澤のるくぼ

過日は御多忙のところを態々御見送り下さいまして有がたう御座いました、皆々様には御變りございませんか御案じ申て居ります、御蔭様にて私共二十二日無事羅新に着き只今掖河に居ります、到るところとても喜ばれ一躍福島は人氣ものになつて仕舞ひました、平の方々がとても大ぜいで其の喜び方と云つたら一通りでありません、これも皆小父様方の御蔭と感謝致して居ります、小父様だちには御身体を御大切に私共も福島の名をこの度の代表演藝團の名を汚さずに任務を果して歸る覺悟で居ります、では皆々様に呉れ〳〵もよろしく御傳へ下さい、亂筆にて御免下さい、右御禮までさようなら、

二ヶ月滯在の

渡滿の旅から

(八)

平市舊城跡　新妻善吉

城内中央部には宮殿が今尚存して居ります、本殿に附屬する種々なる樓閣も存して居りますが一般の拜觀は禁じられて居ります、

彼日露戰役奉天陥落の時故大山元帥の入城された大東門を除きこの城壁撤廢の議が目下進められて居るどの事です或は近く其の運びに至るかも知れません、

張學良華かなりし頃の贅美を盡された豪華な本邸は此附近にあり、事變後はその儘國立圖書館となつて利用されて居ります、城内屈指の通りを四平街と云ひます、商店は殆んど滿人經營で兩側は皆一流の店が軒を並べて相當殷賑を極めてゐます、

小盗兒市場(泥棒市場とも謂はれてます)の通稱で知られてゐますが城外程遠からぬ狹い道路の兩側に市場が構成されてゐます、然も商店はそれ〴〵によつて集團となり古着屋、鍛冶金具屋、雑貨屋、骨董品店、野菜屋、獣肉屋、家具屋などが軒を並べて密集してゐます、今日盗まれた品物は翌日此の市場に行つて見るとちやんと陳列されてあるそうです、然し一旦この店に陳列された以上は買戻すより外に方法がないので泣寝入りなそうです、當に奉天の異色街です、

この市場を一巡して僅か行つた路地に入ると亦奉天第一の歓樂街となりま十軒を並べて何々書館と書いた看板を掲げてあります、一寸内を覗くと驚く勿れ色とり〴〵の滿洲女が兩側に腰を下して客を呼んで居る艶姿が見られます、所謂内地の遊女です、此の一廓丈けで五、六百人は居るとの事、聞いてびつくりします所作も至つて簡單らしいので先づ若き青年達には赤信號の場所です。

新興ダイヤペン付
ウエル萬年筆
二、〇〇以上
ペン先ハ獨特ノ新合金製耐酸、耐蝕、耐磨金ペンニ劣ラヌ感觸而モ堅牢、優美、安價ノ三拍子揃ヒニテ眞ニ新興國策製品
代理店　魁文堂
電話三一三

日刊　毎朝発行　日曜日休刊
一部　十五錢　一ヶ月　二十五錢　一部二錢
廣告料　特別指定　一行四十錢　特別指定　二行四十錢
發行兼編輯人　印刷人　平谷政喜
發行所　福島縣平市大町二十三番地
新いわき新聞社

家庭百科

トマトの栽培

育て方（上）

立て方から定植と共の後の管理まで

◇一本立てか、二本立てかトマトは一本立てを普通とするのであるが其の目的によつては二本立て、或は芯止め二本立てとなすも差支へなく一概には云へない、即ち早く收獲を終へるには一本立てがよく、收獲期を長くするためには二本立てまたは芯止二本立てが其の目的に適する、

◇定植の時期、定植の時期は第一花房が見え開花しないときを最も適當とし、地温は攝氏十四、五度がよい、苗は過度に肥大したものでなく中太のものが良く根がよく張つて、振つたぐらゐでは土が落ちないやうなものが好ましい支柱は直立にするものと拜み立ての二法があるが結果においては大差がない、反當りの本數も一本立てと二本立てによつて自然異なるわけであるが前に述べた通り早く收獲し終らうとするものなれば一本立てとして密植した方が得であらう、大体二千本から二千六百本とされてゐる、

◇定植と天候、定植のときの氣温、地温、降雨量等は定植後の苗の成育に重大な影響がある、天候は温かい（攝氏十六度以上）日を撰び若し降雨後で畑の土が堅くなつてをるならば鍬で一旦膨軟にするのがよく、また餘り深植えすることはよろしくない、元の土の上五、六分見當に株元に寄せて靜かに平手でもつて押して輪に灌水する。

肉の御用命は
三三屋
牛も豚も優良品の自慢

附屬產院 新設
妊產婦入院隨意
產婦人科 木村病院
平市新川町 電話一六四番

診療科目
一、齒科一般
保存科、補綴科、機綴架工科、齒列矯正科、小兒科、齒槽膿漏科、
一、口腔外科
一、レントゲン科
平市田町（松月堂向と）
中野齒科醫院
電話五〇九番
院長 日本齒科醫學士 中野慈次
日大醫學士 醫學士 鹽谷伍郎
主任 佐藤重義

內臟、氣管支、關節、神經痛、肺炎、口イマチス
耳鼻咽喉科 扁桃腺、中耳炎、骨膜、腰痛ぢ疾に効
生命水
黒布で名藥
藥價 九十五錢 二圓二十錢 四圓
福島縣平市五丁目
山野邊藥局

夏の洋服と帽子
夏の晴雨兼用傘
平市四町目
やるつ
電一四〇

治淋新藥 六〇七 ナトムル 號

便利で經濟な日下家政婦會の派出婦を御利用下さい
身元確かで品行方正ですから何をお任せしてもご安心です
平市一丁目三十一番地（電話七二三番）
日下家政婦會
會長 日下すい子
會員同志の御加入（派出なき閑暇に裁縫や）を御誘ひ致します（編物をお教授致します）

和洋鋼鐵、金物問屋
釜屋商店
電九〇九九

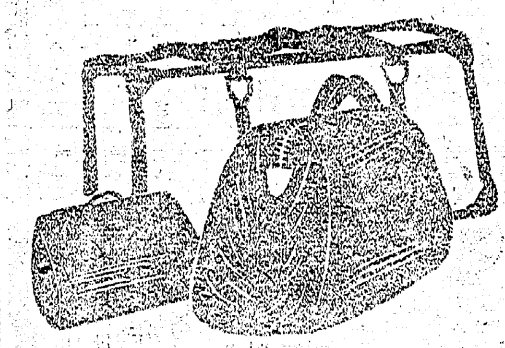
根本產婦人科醫院
平市南町
根本莊次郎
根本貞雄
電話三四番
（入院隨時）

內科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科
平市田町 電話五一三番
高久病院
院長 醫學士 高久忠

平田町（三丁目裏川岸通）
明星堂眼科醫院
電話六六九番
入院應需（自炊の便あり）

病室增築、手術室完備
產科 醫學博士
婦人科 五十嵐雄
平市新川町 電話三六九番

債券、公債
両替、金融
多田井質店
平市大工町 電話五九一番


カバンと洋品類
眞砂屋（平市新道通り駅前）（電話五六）

御婚禮着付
和洋結髮
パーマネント・ウエーブ
貸衣裳、貸かつらを御利用下さい
何卒御用命の程を
手塚美容院
平市新田町（徒弟入用）